

まちの話題

8月15日[Tue]~16日[Wed]

多久山笠 4年ぶりに通常開催！



▲若衆たちが一心に提灯山を組み立てました

多久の夏を華やかに彩る「第75回多久山笠」がJR多久駅周辺で4年ぶりに通常開催されました。

初日は開会式と鏡割りで晴れやかに祭りがスタート。来場者であふれる駅前通りでは三角と四角の提灯山が組み立てられ、人形山と共に通りを練り歩きました。

西山筆頭取締の米満正幸さんは「多くの人でにぎわってよかったです。勇壮な人形山と提灯山の組み立ては多久山笠の見せ場の一つ。未来まで残していきたいですね」と笑顔。市外からの来場者は「目の前で提灯山が組み立てられ、迫力満点でした。子どもたちの祭り囃子もよかったです」と話されました。



9月3日[Sun]

第61回 多久市消防団 訓練大会



▲きびきびとした動作で訓練成果を発揮されました

多久市消防団訓練大会（主催：多久市・多久市消防団）を5年ぶりに多久市陸上競技場で開催し、消防団員228人が参加しました。

今回は、分団ごとに1つの小隊を編成し、消防団に求められる規律や動作の技術を競う訓練礼式の部のほか、通常点検・小隊訓練とラッパ吹奏の展示を実施。早朝や仕事終わりの訓練の成果を発揮しました。

横尾俊彦市長は「災害が発生した際には、消防団のみなさんが迅速に出動され、難を逃れることができました。多久市消防団は市民の安全を守る大きな役割を担っています。これからも頑張ってください」と激励しました。

【訓練礼式の部 結果】	1位	西多久分団
	2位	多久分団
	3位	北多久分団

9月13日[Wed]~14日[Thu]

おかじまたかひろ 岡島貴弘さん 若い経営者の主張九州大会に出場



▲九州大会で堂々と発表する岡島さん

宮崎県で令和5年度若い経営者の主張九州大会（主催：九州商工会連合会九州地区商工会青年部連絡協議会）が開催され、佐賀県代表として多久市商工会青年部の岡島貴弘さん（株式会社第一カーテン）が会場されました。

多久市からの出場は約40年ぶり。コロナ禍に青年部が行った料理宅配企画「タークーイーツ」での先輩の言動から“直接顔を見て気持ちを伝えることの大切さ”を学び、今後は後輩に伝えていける存在になりたいと発表されました。

大会を終えた岡島さんは「青年部の活動や家業を通じて、自分の思いを伝え、多久市をさらに盛り上げていきたい」と力強く話されました。

